

# あしたのために

四日市市立朝明中学校  
1 年生学年通信  
令和元年 12 月 10 日(火)  
その 86 文責(浅野)

## 自主自立！

## 流れゆく雲を見つめて

～2 学期を気持ちよく締めくくるために③～

さて、音楽の授業ではリコーダーと合唱を中心に取り組んでいます。やっぱり君たちの歌声を聞くとほっとしますね。今日で入学式から 138 日目になります。残すところ今のクラスで過ごすのも 60 日ほどとなりました。みんなはどう感じるのでしょうか。教室では授業のことや、日々起こるトラブルなどのことばかりが気になりますが、音楽室でみんなと歌いながら、話をしている時間はとても心地よいものです。

そんな君たちと歌っている「流れゆく雲を見つめて」という合唱曲。3 学期にかけて 1 年生で練習していくのですが、テーマは「思い出と希望ある別れ」です。昨日の授業だけでも様々な思いがこみ上げてきました。昨日の空はまさにこの歌のような美しい空でしたね。みんなとの思い出を胸に、2 学期を気持ちよく締めくくりましょう。そして残りの 3 学期、1 日 1 日を大切に過ごしていきましょう…

流れゆく雲を見つめて

松井孝夫  
松井孝夫

作曲  
作詞

過ぎし日思い出して 涙があふれてきた  
いくつもの場面が 心を駆けめぐる  
みんなで力合わせ

一つのことを成しとげた  
けんかをしたことも 今では懐かしい

流れゆく雲を見つめて ぼくは今  
果てしなく続く 明日への  
夢を抱く

いつまでも忘れない  
かけがえのない青春よ  
とつても楽しかった あの頃胸に秘めて

流れゆく雲を見つめて ぼくは今  
果てしなく続く 明日への  
夢を抱く

いつまでも忘れない  
懐かしい 思い出たち  
心の支えとして 明日を生きてゆく  
心の支えとして 明日を生きてゆく

この曲は松井孝夫さんの中学校教師時代に作曲された曲です。3 学期のある日、窓の外から見える、青い空。そこに浮かぶ雲を見ながら、生徒との別れを目の前にして、思い出に浸っていたそうです。無情にも時は止まってはくれません。あの雲のようにどんどん時はながれていくのです。そして、思い出となっていくのです。そして積もり積もった思い出がこの先の人生の心の支えとなっていく……

「人は別れの時に初めて人の尊さを知る。」それこそ松井孝夫さんの伝えたいメッセージなのですね。

## 三者懇談会、朝明中学校についてのアンケート(保護者用)よろしくお願いします！

保護者の皆様、日頃は朝明中学校の教育活動にご理解をいただきありがとうございます。さて、明日から三者懇談会が始まります。お忙しい中、お時間を作っていただきましてありがとうございます。よろしくお願いいたします。懇談会中、廊下にアンケート用紙が置いてありますので、保護者の皆様のご協力をお願いします。その場で記入していただいて、懇談の際に渡していただいても、持ち帰っていただいて後日提出していただいてもどちらでも構いません。よろしくお願いいたします。